

各位

2022年8月30日  
弥生株式会社

## スモールビジネスに特化した M&A プラットフォーム「弥生のおんしん M&A」を開始 -弥生の日本最大級 会計事務所パートナーネットワークと連携し、M&A を支援-

弥生株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡本 浩一郎)は、スモールビジネス事業者<sup>※1</sup>に特化したマッチングプラットフォーム「弥生のおんしん M&A」を本日開始しましたことをお知らせします。



「弥生のおんしん M&A」は、会社や事業の譲渡希望者(以下、「売手」と譲受希望者(以下、「買手」)が、M&Aの相手を探すことのできる登録無料<sup>※2</sup>のマッチングプラットフォームです。大きな特徴は、スモールビジネスに特化している点と、「おんしんエージェント」と呼ぶ弥生 PAP 会員<sup>※3</sup>かつ M&A の専門家が、M&A の支援業務を行う点です。それにより、従来の大手 M&A サービスでは網羅できなかったスモールビジネスの事業承継機会を創出することができ、さらに売手・買手は専門知識が必要な M&A でも、安心かつスムーズに進めることができるようになります。

さらに、売手と買手ともに登録時に厳正な審査を実施している点、おんしんエージェントと独自の価値算定ツールによって適正な譲渡価格が試算できる点、案件情報が匿名で掲載されるため開示情報のコントロールが可能となる点など、事業者と税理士・会計事務所が安心してご利用いただける仕組みを用意しています。

「2025年問題」などから、後継者不足や廃業の増加が大きな問題として懸念されています。弥生は、ビジョンとして掲げる「事業コンシェルジュ」実現の一つとして、2022年6月に後継者問題を解決する「事業承継ナビ」サービスを開始しました。「弥生のおんしん M&A」はその中核に位置づけられ、事業承継における第三者承継の入口ともいえる M&A プラットフォームを提供してまいります。

事業承継は、事業者を支援する税理士・会計事務所にとっても大きなトピックスです。中小企業白書 2017<sup>※4</sup>によると、後継者決定者の 72.9%、後継者未決定者の 52.0%が「事業承継の相談先は顧問の税理士・公認会計士」と回答しました。さらに、弊社が弥生 PAP 会員を対象に実施した調査<sup>※5</sup>では 85.9%が「事業承継支援に必要性を感じている」と回答し、事業者だけでなく税理士・会計事務所の関心も非常に高い結果となりました。一方で、同調査によると「第三者承継(M&A)の支援経験がある」弥生 PAP 会員は 36.0%に留まり、世の中のニーズに対

して、まだそれほど多くないことがわかりました。そういった現状から、弥生は税理士・会計事務所に対しても、M&A 支援ツールの提供や専門セミナーなど、さまざまな M&A に関する支援を行っていく予定です。

弥生は、事業者と税理士・会計事務所の双方への支援を通じて、事業承継問題の解決を目指します。

以上

※1 小規模企業をはじめとする中小企業を指します。

※2 譲渡希望者(売手)は登録無料です。譲受希望者(買手)は登録無料で、マッチングが成立した段階でサービス利用料として弊社に 30 万円(税別)をお支払いいただきます。なお、あんしんエージェントとの間で仲介契約/ファイナンシャルアドバイザー契約などを結ぶ場合は別途費用がかかります。

※3 2000 年 2 月に「IPAP(Intuit Professional Advisor Program)」として発足、2003 年に「弥生 PAP」に名称変更しました。弥生 PAP の詳細については <https://www.yayoi-kk.co.jp/pap> をご覧ください。

※4 中小企業白書 2017「企業経営の継続に関するアンケート調査」

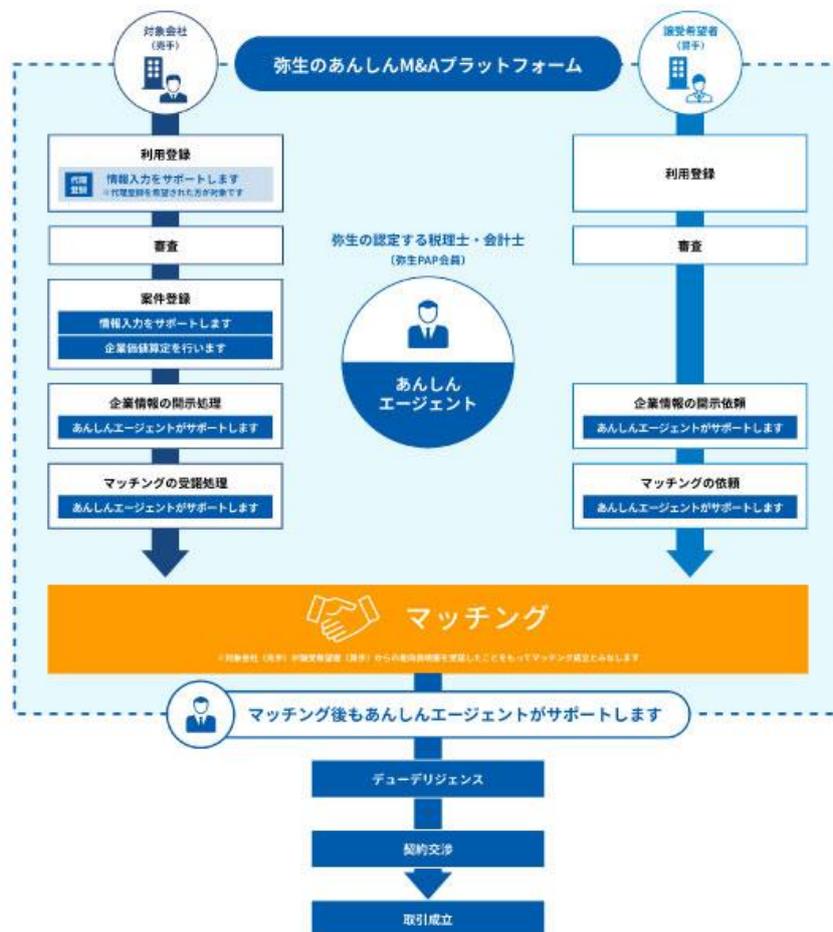
※5 2021 年 6 月 弥生が弥生 PAP 会員を対象にアンケート調査

### ■「弥生のおんしん M&A」について

「弥生のおんしん M&A」は、業務ソフトシェア No.1 の弥生が提供する中小企業向け M&A プラットフォームです。会社や事業の売買を希望される事業者が、M&A の交渉を行うことができる登録無料のマッチングプラットフォームです。特徴は、スモールビジネスに特化している点と、弥生が認定する税理士・会計士(弥生 PAP 会員)が M&A の交渉・取引をサポートする点です。なお、登録は無料で、マッチング成立時に買手に対して 1 件 30 万円(税別)のサービス利用料が発生します。

詳細: <https://anshin-ma.yayoi-kk.co.jp/>

### サービス利用の流れ(図)



**【弥生株式会社について】**

弥生は、中小企業、個人事業主、起業家の事業を支える社会的基盤(インフラ)として日本の発展に能動的に貢献することを使命としています。そのために、お客さまの事業の立ち上げと、発展の過程で生まれるあらゆるニーズにお応えする「事業コンシェルジュ」を目指して、「弥生シリーズ」や「事業・業務支援サービス」を開発・提供・サポートしています。

代表的なサービスである「弥生シリーズ」は、クラウド会計ソフト 7 年連続利用シェア No.1<sup>※6</sup> デスクトップアプリで 23 年連続売上実績 No.1<sup>※7</sup> を獲得しており、登録ユーザー数は 250 万を超えました。「事業支援サービス」は、起業・開業ナビ<sup>※8</sup>、資金調達ナビ<sup>※9</sup>、税理士紹介ナビ<sup>※10</sup> 事業承継ナビ<sup>※11</sup> など、業務ソフトウェアの枠を超えたサービスを提供しています。2020 年より社外活動として、社会全体の DX 推進に取り組む団体<sup>※12</sup> の立ち上げを主導するなど、事業者の圧倒的な業務効率化の実現に向け活動しています。

弥生の詳細については <https://www.yayoi-kk.co.jp> をご覧ください。

※6 2022 年 5 月 31 日付プレスリリース: [7 年連続で個人事業主向けクラウド会計ソフトシェア No.1 を獲得](#)

※7 2022 年 1 月 17 日付プレスリリース: [弥生のデスクトップアプリ、23 年連続で日本国内販売シェア No.1 を達成](#)

※8 2021 年 3 月 31 日付プレスリリース: [「起業・開業ナビ」サービス開始](#)

※9 2021 年 10 月 29 日付プレスリリース: [「資金調達ナビ」サービス開始](#)

※10 2021 年 12 月 13 日付プレスリリース: [「税理士紹介ナビ」サービス開始](#)

※11 2022 年 6 月 29 日付プレスリリース: [「事業承継ナビ」サービス開始](#)

※12 立ち上げた 2 団体。2020 年 6 月「[社会的システム・デジタル化研究会](#)」、2020 年 7 月「[デジタルインボイス推進協議会](#)」